

2010年3月期第2四半期業績資料

ヤマハ株式会社
2009年10月30日

	当第2四半期予想 (09/4~09/9) (09/04/30発表)	当第2四半期実績 (09/4~09/9)	前年第2四半期実績 (08/4~08/9)	当期予想	前期実績
	10年3月期	10年3月期	09年3月期	10年3月期	09年3月期
売上高	2,125億円	2,043億円	2,505億円	4,390億円	4,593億円
国内売上高	1,127億円 (53.0%)	1,072億円 (52.4%)	1,253億円 (50.0%)	2,322億円 (52.9%)	2,349億円 (51.1%)
海外売上高	998億円 (47.0%)	971億円 (47.6%)	1,252億円 (50.0%)	2,068億円 (47.1%)	2,244億円 (48.9%)
営業利益	13億円 (0.6%)	41億円 (2.0%)	133億円 (5.3%)	60億円 (1.4%)	138億円 (3.0%)
経常利益	▲2億円 -	28億円 (1.4%)	133億円 (5.3%)	30億円 (0.7%)	120億円 (2.6%)
当期利益	▲19億円 -	▲8億円 -	44億円 (1.7%)	0億円 -	▲206億円 -
為替レート(決済レート)	95円/US\$ 120円/EUR	96円/US\$ 128円/EUR	106円/US\$ 157円/EUR	96円/US\$ (*4) 124円/EUR	102円/US\$ 153円/EUR
ROE (*1)	▲1.6%	▲0.7%	2.7%	0.0%	▲7.0%
ROA (*2)	▲0.9%	▲0.4%	1.7%	0.0%	▲4.3%
1株当たり利益	▲9.1円	▲4.3円	21.9円	0円	▲103.7円
設備投資 (減価償却費)	87億円 (70億円)	50億円 (67億円)	90億円 (88億円)	183億円 (152億円)	226億円 (179億円)
研究開発費	110億円	107億円	122億円	210億円	232億円
(フリーキャッシュフロー)					
営業活動	71億円	126億円	▲148億円	279億円	▲22億円
投資活動	▲109億円	▲100億円	▲151億円	▲180億円	▲260億円
フリーキャッシュフロー	▲38億円	26億円	▲299億円	99億円	▲282億円
期末在庫高	826億円	812億円	911億円	725億円	807億円
(要員数)					
国内	10,980人	11,033人	10,924人	10,850人	10,765人
海外	17,430人	16,413人	16,861人	16,150人	16,038人
合計 (*3) (連結範囲変動による増減)	28,410人 (324人)	27,446人 (202人)	27,785人 (86人)	27,000人 (319人)	26,803人 (148人)
(事業別売上高)					
楽器	1,454億円 (68.4%)	1,397億円 (68.4%)	1,664億円 (66.4%)	2,940億円 (67.0%)	3,066億円 (66.8%)
AV・IT	242億円 (11.4%)	245億円 (12.0%)	303億円 (12.1%)	530億円 (12.1%)	567億円 (12.3%)
電子部品	88億円 (4.2%)	96億円 (4.7%)	131億円 (5.3%)	220億円 (5.0%)	220億円 (4.8%)
リビング	213億円 (10.0%)	179億円 (8.7%)	216億円 (8.6%)	430億円 (9.8%)	431億円 (9.4%)
その他	128億円 (6.0%)	126億円 (6.2%)	191億円 (7.6%)	270億円 (6.1%)	308億円 (6.7%)
(事業別営業利益)					
楽器	53億円	49億円	138億円	90億円	192億円
AV・IT	▲12億円	▲0億円	2億円	▲5億円	▲4億円
電子部品	▲19億円	▲8億円	▲6億円	▲10億円	▲25億円
リビング	1億円	▲1億円	▲5億円	5億円	▲3億円
その他	▲10億円	2億円	4億円	▲20億円	▲21億円

(単独の状況)

売上高	1,202億円	1,572億円	2,746億円
営業利益	▲30億円 -	50億円 (3.2%)	12億円 (0.5%)
経常利益	▲23億円 -	75億円 (4.8%)	44億円 (1.6%)
当期利益	▲49億円 -	61億円 (3.9%)	▲189億円 -

* 1, 2 ROE・ROAは年換算値

* 3 要員数=期末正社員在籍数+期中平均正社員外要員在籍数

* 4 下期為替レート US\$=95円、EUR=120円

当資料の記載内容のうち、将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測には、リスクや不確定な要素などが含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。